

# 水澤工務店の棟梁から学ぶ授業

今回は、水澤工務店様の棟梁とお弟子さんが来校してくださいました。棟梁が手がけてこられた社寺・茶室などの写真や図面を見せていただいた後、実際に、「込み栓を使用した継手」をつくる所を見せてくださいました。大工の技術と、棟梁と弟子の関係を感じることができました。お忙しいところ、ご指導ありがとうございました。



お弟子さんによる実演では、木材と道具をととても丁寧に扱って、短い時間で完成していききました。



継手をつくっている途中で、生徒も「のこ引き」を行いました。「のこ引き」の音がまず違いました。他にもどこが違うのかを、お弟子さんと棟梁から教えていただきました。

二つの班に分かれて、道具の手入れ方法と使い方、棟梁による組木の実演と相欠き継ぎの体験をしました。生徒たちからは、「もっとつくってみたい。」という声がありました。

組木→



棟梁の削った材料は、切り口が光ってとても美しいのです。生徒たちも、目の前で見て美しさに驚いていました。自分たちも、もっとできるようになりたいと思ったようです。